



コミュニケーション専攻  
3年次  
オンラインガイダンス  
＜訂正版＞

2020年4月9日14:00 ~

# 重要資料に訂正があります

スライド8枚目とスライド13枚目。「発展演習」の履修と資格取得に関わる重要な部分ですので、必ず見てください。

訂正箇所は赤字で表記されています。

「研究法実習(内容分析)」については、社会調査協会から資格取得に関わる科目として認定されていません。

誤った資料・説明、申し訳ありませんでした。

有馬

# 0. ガイダンスに必要な資料と本ガイダンスの内容

## (1)ガイダンスに必要な資料

※あらかじめ以下の資料を手元に用意しておくこと。

- ①履修の手引き
- ②授業時間割
- ③Web履修登録マニュアル
- ④社会調査士科目一覧
- ⑤学生相談室について

# 1. 本ガイダンスの内容

- (1) 進級要件
- (2) 履修登録と履修上の注意
- (3) 実習料の使途
- (4) 社会調査士(キャンディデイト)申請
- (5) 専攻教員とアドバイザー、専攻オフィス
- (6) 前期の授業について
- (7) 専攻オフィスより
- (8) 主な問い合わせ先

# 1. 進級要件

『履修の手引き』のp.116～p.124(特にp.121～p.124)を参照。

今年度末(2021年3月)に以下の全ての要件を満たすと、2021年4月に4年生に進級できる。

- ・卒業に必要な単位を86単位修得。
- ・「情報処理技法(リテラシ)Ⅰ」「情報処理技法(リテラシ)Ⅱ」の計4単位修得。
- ・「3年次演習(コミュニケーション)Ⅰ」もしくは「3年次演習(コミュニケーション)Ⅱ」のいずれか2単位修得。

## 2. 履修登録と履修上の注意①

### (1) 履修登録

- ・4月22日(水)～26日(日)に、Campus Square上で履修登録をすること。
- ・時間割は4月6日(月)～、シラバスは4月20日(月)～、それぞれ大学ホームページで公開されている。
- ・クラス指定のある科目(3年次演習Ⅰ・Ⅱなど)は、4月21日以降にCampus Squareの「履修登録場面」に表示される。
- ・『Web履修登録マニュアル』(p.18)に記載されている「予備登録対象科目」の履修登録期間は、4月14日(火)9時～4月17日(金)17時。該当者は必ず行うこと。
  
- ・1、2年次に配当されている「必修科目」で未修得がある場合、3年次以上に配当されている「発展演習科目」については、履修上の決まりがある。

## 2. 履修登録と履修上の注意②

(2) 再履修すべき専攻の必修科目がある場合

1、2年次に配当されている必修科目で単位を未修得のものがある場合は、今年度履修登録し単位を修得すること(4月22日~4月26日)。

・「研究法入門」(配当年次 = 2年) ⇒ (後期/木/3・4)

・「コミュニケーション統計法1」(配当年次 = 2年) ⇒ (前期/月・1)

合わせて「コミュニケーション統計法2」(配当年次 = 2年) ⇒ (後期/金3)

前期に「コミュニケーション統計法1」の単位を修得できれば、「多変量解析」

(3年次以上の選択必修科目・クラス指定あり)を同時履修可能

## 2. 履修登録と履修上の注意③

### (3) 発展演習科目の履修について

- ・「3年次演習Ⅰ」「3年次演習Ⅱ」は、指定された教員の演習を履修登録し、受講する(自分のゼミが分からない人は専攻オフィスまでメール下さい)。
- ・「コミュニケーション研究法実習」(実験法、内容分析、質的研究)、「社会調査法実習(質問紙調査)Ⅰ・Ⅱ」「多変量解析」は、選択必修科目となっているが、「社会調査士」の資格取得、卒業論文での研究と関わるので、単位取得のルールだけではなくゼミ教員と相談の上、指示されたように履修すること。
- ・「多変量解析」を履修する場合は、指定されたクラスでの履修となる。
- ・社会調査士資格の詳細は、斉藤先生まで。



## 2.履修登録と履修上の注意④

科目名	卒業要件	資格取得要件
コミュニケーション研究法実習(実験法) <前期>	※1	
コミュニケーション研究法実習(内容分析) <前期>	※1	
コミュニケーション研究法実習(質的研究) <前期>	※1	※3
社会調査法実習(質問紙調査) I <前期>	※1	※4
社会調査法実習(質問紙調査) II <後期>	※2	※4
多変量解析 <後期>	※2(クラス指定)	※3(クラス指定)

- 1) 本学の単位取得として必要なのは、※1より1科目+※2より1科目の合計2科目。ただし、「社会調査法実習(質問紙調査) I」と「社会調査法実習(質問紙調査) II」はセットで通年でカリキュラムが生まれているためセットで履修。
- 2) 「社会調査士」の資格を卒業時に取得するためには、※3より1科目+※4の2科目の合計3科目を履修。

## 2.履修登録と履修上の注意⑤

### (4)復学・編入の学生

必修科目・選択必修科目の履修計画について、個別に指導します。

アドバイザー(3年次演習担当教員)と専攻オフィス([d-comm-sec@ml.twcu.ac.jp](mailto:d-comm-sec@ml.twcu.ac.jp))  
に早めにメールで連絡してください。

## 2.履修登録と履修上の注意⑥

(5)情報領域の科目履修について（渡辺先生より）  
別途資料あり。

## 3. 実習料の用途

- ・コミュニケーション専攻では、「実習料」を学生一人当たり毎年3万円ずつ徴収。
- ・主な用途は、
  - ①実習科目(「研究法入門」「研究法実習」「社会調査法実習」など)の教材購入・教材印刷
  - ②上記科目のTA(ティーチング・アシスタントで大学院生が務める)
  - ③2年生以上が使用する統計ソフト(SPSS)のライセンス契約(1年ごとに更新)
  - ④CMデジタルライブラリ、地上波・BSテレビ番組の全録画システムなどの利用契約
  - ⑤卒業論文の質問紙などの印刷代
  - ⑥優秀論文の要約、卒業論文の要旨が掲載される『C & C』の編集・印刷代 他

## 4.社会調査士(キャンディデイト)申請①

社会調査士とは、一般社団法人 社会調査協会の資格認定によって資格を取得できる。コミュニケーション専攻では、社会調査協会の認定を受け、資格取得に必要な科目を開講している。

「社会調査士」〈中略〉は、社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」のことです。  
なお、資格取得者は本協会が発行する『社会と調査』への投稿資格が得られます。  
(社会調査協会ホームページ ([http://jasr.or.jp/for\\_students/get-sr/](http://jasr.or.jp/for_students/get-sr/)) より)

例年、3年次の6月にキャンディデイト(卒業時に資格取得できる見込みがある候補者)申請を行い、履歴書に記載し就職活動で活用している。

詳細は社会調査協会ホームページを参照するか齊藤先生([ssaito@ml.twcu.ac.jp](mailto:ssaito@ml.twcu.ac.jp))まで。

## 4.社会調査士(キャンディデイト)申請②

社会調査協会が認定している2018年度入学のコミュニケーション専攻学生が履修できる科目

科目区分	授業科目名	開講曜限
A&B	コミュニケーション研究法入門	後期・木3・4
C	コミュニケーション統計法1	前期・月1
D	コミュニケーション統計法2	後期・金3
D	統計分析を学ぶ(統計学入門Ⅱ)	後期・月3
E	多変量解析	後期・水2
F	コミュニケーション研究法実習(質的研究)	前期・水4
G	社会調査法実習(質問紙)Ⅰ	前期・月2
G	社会調査法実習(質問紙)Ⅱ	後期・月2

・A～Dは1科目ずつ、EとFのどちらか、Gは2科目の計7科目、履修することで卒業時に資格取得申請できる。

・ピンク字の科目は、コミュニケーション専攻の必修科目。E～Gは3年次以上で選択必修科目となっている。

## 5. 専攻教員とアドバイザー、専攻オフィス①

- ・専攻教員は16名。アドバイザーはそれぞれの3年次演習(ゼミ)の教員。
- ・奨学金受給・貸与申請のための所見、学修相談などは、アドバイザーにメールで面談日時などを予約すること(『履修の手引き』のp.226-227)。ただし、当面はメール等の対面しない方法でやりとりしてください。
- ・専攻オフィスは8号館4階。開室時間は、月～金9:00～18:00。  
メールアドレスは、[d-comm-sec@ml.twcu.ac.jp](mailto:d-comm-sec@ml.twcu.ac.jp)  
専攻ホームページ <https://comm.twcu.ac.jp>  
専攻ツイッター [@d\\_comm\\_sec](https://twitter.com/d_comm_sec)

## 5. 専攻教員とアドバイザー、専攻オフィス②

氏名	メールアドレス	研究室	オフィスアワー
有馬明恵(ありま・あきえ)	arima@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	木4(前期・後期)
石井恵理子(いしい・えりこ)	erikoi@lab.twcu.ac.jp	23号館5階	金3(前期)、金4(後期)
小田浩一(おだ・こういち)	k-oda@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	水2(前期・後期)
加藤尚吾(かとう・しょうご)	shogo@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	金1(前期・後期)
唐澤真弓(からさわ・まゆみ)	mayumik@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	木4(前期)、水2(後期)
川崎典子(かわさき・のりこ)	nkawasak@lab.twcu.ac.jp	23号館6階	木2(前期)、木3(後期)
熊谷智子(くまがい・ともこ)	tkuma@lab.twcu.ac.jp	23号館6階	火3(前期・後期)
斉藤慎一(さいとう・しんいち)	ssaito@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	月3(前期・後期)
白銀純子(しろがね・じゅんこ)	junko@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	金2(前期・後期)
曽我芳枝(そが・よしえ)	soga3@lab.twcu.ac.jp	25号館2階	木3(前期・後期)



## 5. 専攻教員とアドバイザー、専攻オフィス③

氏名	メールアドレス	研究室	オフィスアワー
橋元良明(はしもと・よしあき)	y-hashimoto@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	木4(前期・後期)
平工志穂(ひらく・しほ)	hiraku@lab.twcu.ac.jp	25号館2階	木4(前期)、木3(後期)
福島慎太郎 (ふくしま・しんたろう)	sfukushima@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	金3(前期・後期)
松尾慎(まつお・しん)	shin@lab.twcu.ac.jp	23号館5階	金4(前期・後期)
我妻玲(わがつま・あきら)	wagatsuma@lab.twcu.ac.jp	25号館2階	金3(前期・後期)
渡辺隆行(わたなべ・たかゆき)	nabe@lab.twcu.ac.jp	8号館4階	水2(前期・後期)

## 6.前期の授業について

※大学ホームページをこまめにチェックしてください。

※大学公式アカウントのメール(@cis.twcu.ac.jp)も毎日チェックしてください。

- ・5月5日よりオンライン(Zoom、WebClass、GoogleClassなど)で授業を行う。
- ・授業担当者からメール、WebClassなどで、どのような方法で行うか知らされる。
- ・配布教材のやりとり、レポート提出、授業形態の連絡などでWebClassが利用されることが多くなるので、履修登録した授業についてはWebClassに授業開始前に登録。

## 7. 専攻オフィスより

- ・時間を決めて、学年ごとに誰でも気軽にチャットができるような「ホームルーム」「たまり場」をWeb上に作る予定。
- ・みんなが何気ないおしゃべりをするだけの場として呼びかける。
- ・履修登録についての質問、疑問、時間割のチェックなど、ゼミごとに担当教員から呼びかけて質問を出したり、相談に乗ってもらう予定。
- ・履修相談、時間割の確認、授業が始まってからの課題、資料の印刷、グループワークなどについての相談も適宜受け付けています。専攻オフィスに気軽に相談して下さい。
- ・ツイッターやHPはなるべく頻繁に更新しますが、公式に掲載できない情報もあります。ご了承ください。LINEのオープンチャットルームに参加するのもOK。チャットの情報にはSNS拡散不可です。ご理解とご協力をお願いします。

## 8. 主な相談先・問い合わせ先

- ◆再履修・復学・編入学による履修登録相談  
専攻オフィス [d-comm-sec@ml.twcu.ac.jp](mailto:d-comm-sec@ml.twcu.ac.jp)  
アドバイザー(ゼミ担当教員)
- ◆実習科目の履修相談   アドバイザー(ゼミ担当教員)
- ◆社会調査士関係   齊藤先生 [ssaito@lab.twcu.ac.jp](mailto:ssaito@lab.twcu.ac.jp)
- ◆奨学金受給・貸与申請   アドバイザー(ゼミ担当教員)